

# U-22プログラミング・コンテスト2016

第 037号

U-22プログラミング・コンテスト  
公式Webサイト>>> <http://www.u22procon.com/>

発行：U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

## 1 事前審査通過者発表！

U-22プログラミング・コンテスト2016は今週25日（木）に締め切り歴代最多の応募作品数（作品数：252作品／参加総数：767名）となりました。

そして今年度も審査委員を唸らせる個性的な作品が多数集まり、事前審査から審査が難航致しましたが、ついに一次審査へ通過する41作品について決定し本日14時にWebで公開いたしました。

応募者の皆様はもちろん、コンテスト経験者ならびに学校関係者の皆様も是非ご確認ください。

▼事前審査結果はプロコンWebサイトを参照  
<http://www.u22procon.com/>

# U-22プログラミング・コンテスト2016

2 U-22プログラミング・コンテスト2016最終審査会 聴講受付開始！

---

22歳以下対象のU-22プログラミング・コンテスト2016の最終決戦がいよいよ10月2日（日）に開催されます。

最終審査は応募者本人が審査委員と来場者の前でプレゼンテーションを実施、自分の作品についてアピールします。

かつて経済産業省主催としていたコンテストも今年で37回目。

なんと昨年は小学生が最高賞を取る結果となりました。

近年若年層のプログラミング教室の流行や2020年までに小学校でもプログラミングの授業が義務化されるという動きを後押しに、「プログラミング」の注目度が高まる中、次代のスターがこの中から生まれるかもしれません。

是非会場まで足を運んで、応募者の雄姿、そして実際の審査会の模様をご観覧ください！！

◇最終審査会の観覧申込は公式Webサイトから！

<http://www.u22procon.com/>

さらに今年はニコニコ生放送でも放送します。遠方でなかなかこれない方、来場する時間がない方など、こちらから会場の模様が確認できます。

そして視聴者が選ぶ「Best Viewers賞」も！！

是非最後までご注目ください！

ニコ生リンクはこちらから → <http://live.nicovideo.jp/watch/lv274277557>

【各賞】経済産業大臣賞／経済産業省商務情報政策局長賞／CSAJ会長賞  
スポンサー企業賞／「Best Viewers賞」

## 【審査委員】

笥 捷彦 氏（早稲田大学 名誉教授）

夏野 剛 氏（慶應義塾大学 特別招聘教授）

まつもと ゆきひろ 氏（（一社）Rubyアソシエーション 理事長）

青野 慶久 氏（サイボウズ株式会社 代表取締役社長） など・・・

詳細はこちら（ <http://www.u22procon.com/committee/> ）

## 【スケジュール（予定）】

11:50～17:00 作品プレゼンテーション

17:00～17:40 特別講演

竹内 郁雄氏（東京大学 名誉教授）

17:40～18:00 結果発表・総評

# U-22 プログラミング・コンテスト2016

## 3 | スポンサー企業紹介

---

### ◇ブロンズスポンサー

・JBアドバンス・テクノロジー株式会社 ( <http://www.jbat.co.jp/> )

JBATは、2015年4月、製品開発製造事業にソリューション開発の機能を統合し新たなスタートを切りました。

「技術で新しい価値を創造し続ける」という企業コンセプトを掲げ、永年培ってきたハードウェアの技術とソフトウェアの技術を融合することで独自性を創出し、お客様に役立つ様々なソリューションを開発・提供しています。

・ネクストウェア株式会社 ( <http://www.nextware.co.jp/> )

人とITの次代を包み込む価値を創造。

ネクストウェアは、お客様の業務の効率向上と安心・安全を考えたITコンサルティングを行なっています。お客様の企業価値を最大限まで高めるクリエイティブな企業です。

### 【コンテストスケジュール】

2016年9月中旬

一次審査

2016年10月2日 (日)

最終審査会 (一般聴講可)

2016年10月3日 (月)

情報化月間記念式典 (予定)

会社見学会 (予定)

## 事務局のつぶやき |

---

歴代最多応募数となった2016年、多数のご応募本当にありがとうございました。さて、先日行われた事前審査の時に感じたのが、U-22プログラミング・コンテストでしか評価しえない作品が評価されること。もちろん、技術的にも内容的にも優れた作品はどこでも高い評価を得ます。しかしこのコンテストはそれだけではありません。当初採点ではあまり評価が高くなかった作品についても、ソースや応募用紙から応募者の技術力、アピール、意図などを確認し、「U-22」だからできる評価をしています。

今回通過しなかった方についても着想やデザインなど、高いものもたくさんありました。後日フィードバックを送付しますので、是非今後の制作の参考にしてみてください。

※U-22プロコンメルマガは最新情報をお届けします。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会  
U-22プログラミング・コンテスト運営事務局  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F  
TEL : 03-6435-5991 FAX : 03-3560-8441 E-mail : [u22-info@csaj.jp](mailto:u22-info@csaj.jp)  
公式Webサイト <http://www.u22procon.com/>  
▼コンテストの最新情報はU-22メルマガで配信中！  
<https://www.csaj.jp/u22mailmaga/index.php>